

はなみずき

第33号

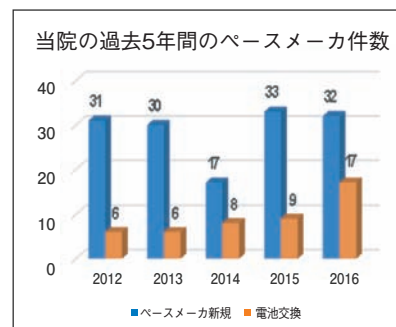
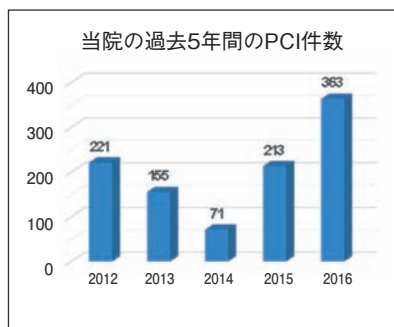
(平成29年10月号)



「虚血性心疾患と 心臓カテーテル治療の現状」

循環器内科 副部長 久米 清士
部長 廣岡 慶治

日本人の心疾患死亡率は15.2%(約20万人)で悪性新生物(がん)に次ぐ第2位で、そのうち狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患(心臓を栄養する血管[冠動脈]に狭窄や閉塞が生じる病気)による死亡は1/3を占めます。虚血性心疾患の原因は動脈硬化症であり、それは高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙など生活習慣病の基に起こります。冠動脈狭窄の有無はCT機器により外来である程度わかるようになりました。治療は生活習慣の改善と薬になりますが、不幸にも冠動脈に狭窄を認めた際は、カテーテル治療(経皮的冠動脈形成術:PCI)や冠動脈バイパス術を行います。PCIは局所麻酔でカテーテル(細い管)を動脈に入れて行う手術です。当初は風船(バルーン)で狭窄部を拡張していましたが、現在は金属ステントを経てステントに薬剤が塗布された薬剤溶出性ステントを用いて治療後の成績が格段と向上しました。また、治療器材の進歩により手首の動脈(細い動脈)から行えるようになり、手術の負担が軽減しております。当院では皆さまが安心して治療を受けていただけるように医師とメディカルスタッフがスクラムを組んで治療に取り組んでおります(例えば、看護師は手術前後の観察を行い、診療放射線技師はPCIに必要な放射線画像の構成を行い、臨床工学技士はPCIに使用する医療機器の管理を行います)。散歩中に胸が痛くなる、や、息切れがする、など心臓に異常を感じるようでしたらお気軽にご相談ください。



当院ご利用案内

診療受付時間

初めて当院をご利用される方(初診)は、かかりつけ医からの紹介状をご持参ください

☆月～金曜日 8:30～11:30 ※午後完全予約制(一部診療科を除く)

☆土曜日 8:30～11:30

☆休診日 日、祝、国民の休日、12/31～1/3(年末年始)

※千里救命救急センターは365日24時間対応(3次救急)

※日曜日、祝日、年末年始は、吹田市立休日急病診療所(豊津駅)をご利用ください

※夜間の救急に関するお問い合わせは、#7119(06-6582-7119)の「救急安心センターおおさか」まで

医療相談窓口

患者さんやご家族の方々から下記のような様々なご相談をお受けしています。誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。

- (1)医療に関すること
- (2)当院での受診に関すること
- (3)病院に対するご意見、ご要望、苦情等に関すること
- (4)個人情報保護に関すること
- (5)医療安全に関すること

なお、医療相談窓口でお受けしたご相談内容でご希望があれば、日時を調整の上当院の第三者委員を交えて相談することができます。

紹介状をお持ちでない方には、選定療養費として、初診時(5400円)、または再診時(2700円)をご負担いただくことがあります(休日、時間外等も同様となります)。歯科・歯科口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。詳しくは当院ホームページの外来診療のご案内をご覧ください。

循環器内科治療の一翼を担うメディカルスタッフ

循環器内科治療の一環としての 心臓リハビリテーション

理学療法士 松浦 昭彦



心筋梗塞患者さんに対するカテーテル治療（以下、PCI）の進歩や早期からの立位・歩行練習の定着により長期臥床に伴う合併症は減少し、以前に比べると入院期間の短縮をはかることができました。しかしながら、心筋梗塞の発症に関しては「この血管が詰まりやすい！」とあらかじめ予測することは困難です。

当院における心臓リハビリテーション（以下、心リハ）ではPCI後の患者さんに対し運動療法のみでなく薬物・食事療法を含めた3本柱を中心に心筋梗塞の再発予防に向けての支援を行っております。

具体的には医師、看護師、理学療法士など多職種の医療スタッフが連携し高血圧症、糖尿病、脂質異常症、肥満、喫煙などの冠危険因子の是正のために継続的に支援をしています。再発予防には体調の自己管理が最重要となります。退院後も外来通院を通して、患者さん自身で体調の自己管理ができているかの確認を行っております。

心リハは生命予後や生活の質の改善に向け退院後も終生継続して頂くことが大切です。我々は多職種によるチーム医療で、患者さんが心リハを継続して取り組んでいただけるよう日々努力しております。



循環器内科をサポートする臨床工学技士

臨床工学技士 片衛 裕司



臨床工学技士って、ご存知ですか？
『臨床工学技士とは、医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う者』

と法律で定められている国家資格で、簡単に言うと医療機器を扱う技術者です。

病院内では、『CEさん』とか『MEさん』とか呼ばれて、様々な医療機器を扱いながら患者さんの治療や検査のサポートを行っています。

循環器内科をサポートしている業務として、当院では、心臓カテーテル業務とペースメーカ業務があります。心臓カテーテル室では、細くて長い管状のカテーテルと言う医療器具を使い、心筋梗塞や狭心症などの心臓血管の病気に対して、検査や治療を行っています。臨床工学技士のサポート業務として、循環器内科医と共に清潔野での物品の準備や受け渡し、血管内超音波検査などの画像診断をサポートしています。

緊急時の対応として、補助循環機器の準備や医療機器の保守点検は常に行っており、患者さんの安全確保に留意しています。

不整脈などの治療を行うペースメーカ業務では、ペースメーカ埋め込み術の物品の手配、準備、埋め込みを行う際のプログラム操作などの介助を行います。

ペースメーカ外来では、来院される患者さんのペースメーカ作動状況をプログラマーで確認して、外来診察のサポートを行っています。

臨床工学科では、医師と共に夜間、休日問わず、常に循環器疾患に対応する体制を取っています。臨床工学技士は、医療機器を扱う技術者ですが、医療機器だけを見るのではなく、患者さんに寄り添った医療を心掛けて行きます。



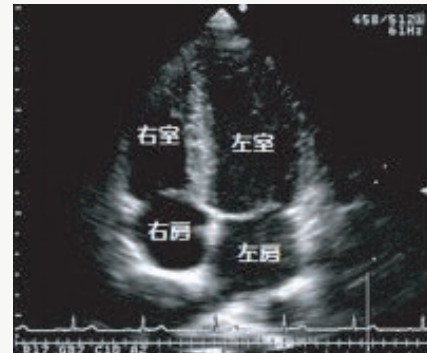
循環器内科と生理機能検査室との関わり

臨床検査技師 荒木 沙織

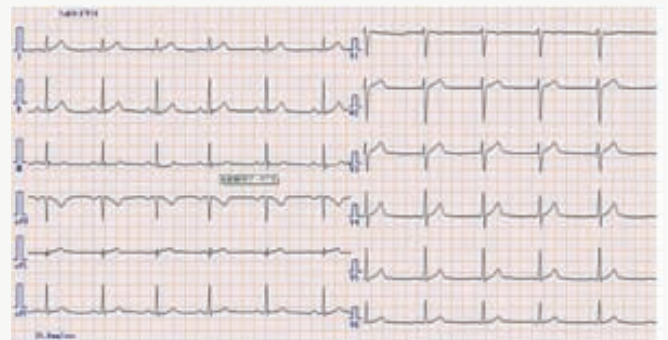
動悸がする、胸が痛い、めまい・ふらつきがある、息切れがする、当院循環器内科を受診される患者さんの訴えは様々です。そのような患者さんに循環器内科医より依頼が多い検査が心電図検査や心臓超音波検査(心エコー検査)です。心電図検査は、健診でも馴染みですが、不整脈の有無や心臓に負荷がかかっていないかどうかを、客観的に判断する検査です。スクリーニングの要素が強いですが、狭心症・心筋梗塞や重度の不整脈が判明することもあります。心エコー検査では、心臓の動きや大きさ、弁異常が無いかな等をみることが出来ます。心機能を評価出来るので、心不全等循環器疾患に欠かせない検査であり、必要に応じて緊急検査を実施しています。

心電図検査・心エコー検査共に、医師が患者さんの主訴を元に、精密検査や治療方針(心臓カテーテル治療等)を決定するための手段の一つにすぎません。しかし、検査結果によっては緊急連絡を行うことで、

診断や処置に直結することもあります。今後も、患者さんが安心して治療を受けて頂けるように、正確迅速な検査結果の提供に努めていきます。



心臓超音波 心尖部四腔像



12誘導安静心電図

循環器内科と放射線検査

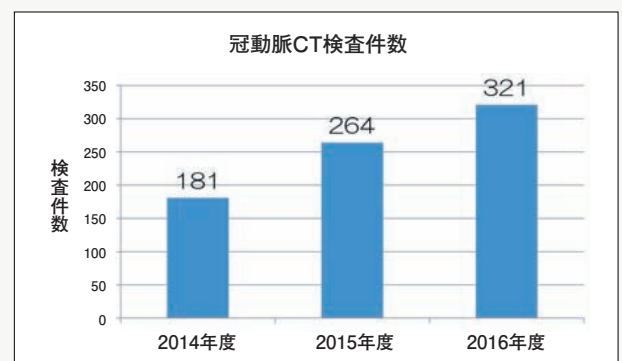
診療放射線技師 中 佑輝

循環器内科と診療放射線技師とは様々な検査で連携を取っています。その中で今回は冠動脈CT検査をご紹介します。

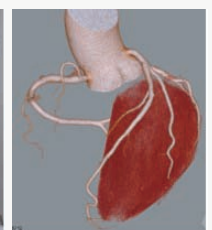
当院でも2014年にCT装置を更新したことにより冠動脈CT検査が可能となりました。

冠動脈CT検査は、造影剤という血管を映すお薬を使いながら、撮影を行うことで心臓を立体的に観察でき、血管の性状を見ることで心臓の状態や働きを詳しく検査します。この検査のメリットは外来で検査可能なこと、体の中にカテーテルを入れず(非侵襲的)に検査が可能のため体の負担が少ないことなどがあります。ただし、検査を受けるにあたって、造影剤に対するアレルギーがないことや、腎臓の機能が悪くないことなど様々な注意しなければならないことがあります。

また、血管の走行が通常の方とは異なっている場合などに、カテーテル治療前に冠動脈CT検査を行うことで血管走行が立体的に把握でき、安全なカテーテル治療を行うことにつながっています。



当院のCT撮影装置



冠動脈3D画像



済生会千里病院

無料低額診療事業

『急な入院！救急病院って高額なんでしょ・・・』

当院で最もよく聞く相談です。

そんな時には **ソーシャルワーカー <福祉相談室>** にご相談を。

場所は婦人科奥

平日10時～16時

土曜10時～12時



家族3人暮らし。
急な入院はお金がかかって心配。



高額療養費の制度はあるけど、医療費が払えない。
(相談の目安の収入は20万程度)

年金は増えないのに家賃が上がって・・・。



高齢者の二人暮らしは介護もあって不安がいっぱい。
(相談の目安の収入は15万程度)



当院は無料低額診療事業を行っています。

収入状況をお聞きして、当院の医療費を免除もしくは減額しています。

安心して治療を継続してもらうための社会福祉法に基づく事業です。

(相談時は収入状況のわかる資料を確認させて頂いています)



病院ボランティア募集

病院と地域がつながり、患者さんが少しでも安らぎが持てるよう、千里病院ボランティア「風薫(かぜかおる)」で、活動いただける方を募集しています。

活動は、週1～2回の午前中、外来等での案内、グリーンボランティア(植栽の手入れ)等、また、活動いただける方の特技を活かした活動も相談に応じています。



対象 年齢18歳～75歳(活動可能な健康状態良好の方)

条件 当院のボランティアの趣旨を理解し、守っていただける方
また、一定期間活動していただける方



お申込み・問い合わせ

電話 06-6871-0121(代表) 総務課

当院は、皆さんの「かかりつけ医（診療所）」と連携しています。

☑ かかりつけ医とは

「かかりつけ医」とは、日頃の健康相談、病気になった時の初期治療を行ってくれる、地域の診療所・医院の医師のことです。また、専門的な治療が必要な場合は、病院へ皆さんの診療情報が書かれた「**紹介状**」を作成してくれます。

☑ 何故かかりつけ医を持つのか？

当院では「地域完結型医療」を推進しています。地域完結型医療とは、地域の中で、当院や診療所・医院等が、その特長を生かしながら役割分担をして、地域の医療機関全体で、切れ目のない医療を提供していこうというものです。

お住まいの近くに「かかりつけ医」を持っていたくことで、次のようなメリットがあります。

☑ メリット1：細やかな診療

異動がある病院の医師とは違い、かかりつけ医とは長くお付き合いすることができます。長くお付き合いをすることで、皆さんの普段の体調、生活習慣、病歴等を踏まえた細やかな診療を受けることができます。そのため、体調の変化があった時は病気の早期発見につながります。

☑ メリット2：円滑な医療

皆さんが病気になり、高度な検査や入院診療が必要になった場合、かかりつけ医は、適切な専門医や病院を紹介してくれます。その際、かかりつけ医は診療情報が書かれた「**紹介状**」を作成してくれます。紹介状をお持ちの場合は、当院では診察待ち時間も比較的短くて済み、紹

介状の情報をもとに診療を行うため、重複した診療を避けることができます。

当院での治療が終わり、病状が落ち着いたら、かかりつけ医に対して逆紹介をさせていただきます。こうすることで、住み慣れた場所での継続的な診療を受けていただく事ができます。

☑ メリット3：診療費の負担抑制

重複した診療を避けることができるため診療費の負担を抑えられます。また当院では紹介状なしで初診外来を受診される場合は5,400円を、また、9月1日からは、他の病院または診療所に対し、文書により逆紹介を行う旨の申し出を行ったにもかかわらず、自己の選択で引き続き当院を受診される場合は2,700円を、選定療養費としていただいております。

☑ 紹介状の重要性

紹介状は、かかりつけ医が日頃の診療から得られた、皆さんの①体調、②薬の使用状況、③過去の病気などの健康状態が記された重要な文書です。是非、受診の際はお持ちください。

☑ かかりつけ医がない場合は？

かかりつけ医がない方は、当院の「医療相談窓口」で相談することもできます。当院と連携をしている「登録医」をご紹介させていただきます。

☑ 当院の紹介・逆紹介実績（2016年度）

紹介件数：**8,295**件

逆紹介件数：**13,017**件



診療所・医院（かかりつけ医）

- ・ 日頃の健康相談
- ・ 病気の初期治療

入院治療や
精密検査が必要なとき

紹介

逆紹介

病状が安定し、
退院治療が可能になったとき



済生会千里病院（専門医）

- ・ 高度な機器による精密検査
- ・ 入院が必要な高度な治療

行事予定

済生会千里病院

平成29年

10月～12月

※変更になる場合があります。
予めご了承下さい。



■ 糖尿病教室

【日時・演題】 11月6日(月) 「家庭で出来る運動療法～実践編を取り入れながら～」 「糖尿病腎症について」
12月4日(月) 「糖尿病の食事療法(仮)」 ※いずれも13:00～14:00

【開催場所】 災害管理棟1階 会議室1 【お問い合わせ】 栄養科 06-6871-0121 内線208

■ 心臓病教室

【日時】 毎週水曜日 11:30～

【開催場所】 病院4階 心臓リハビリテーション室 【お問い合わせ】 心臓リハビリテーション室 06-6871-0121 内線680

■ 北千里地区公民館主催健康講座 (※先着100名様 予約不要)

【日時・演題】 11月18日(土) 13:30～ 「手指・手関節痛: 腱鞘炎と変形性関節症」 「胃癌と診断されたら」

【開催場所】 北千里地区公民館 2F 大会議室 【お問い合わせ】 北千里地区公民館 06-6834-2921

■ 南千里地区公民館主催健康講座 (※要予約: 11月20日10:00～参加券配布開始)

【日時・演題】 12月9日(土) 13:30～ 「持続する発熱や関節痛に隠れた病気」 「がんと上手につきあう方法」

【開催場所】 千里ニュータウンプラザ 2F 大ホール 【お問い合わせ】 南千里公民館 06-6833-5153

■ 母親教室 (※要予約)

助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について分かりやすく説明しております。
ご家族の参加もお待ちしております。

【日時】 毎月2回 (第1木曜日・第3土曜日)

【開催場所】 病院3階デイルーム 【お問合せ先】 産婦人科外来 06-6871-0121

セカンド・オピニオンについて

他院で治療を受けている方が、当院の医師に意見を聞きたいというご希望に応える為に、セカンド・オピニオン外来を行っております。

【お問合せ】

1階総合受付カウンター (医事課)

患者さんへのお願い

- 療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
- 携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。なお職員が使用しております携帯電話(赤色ストラップ付)は、一般の携帯電話とは異なるものです。

卒後臨床研修病院について

当院は臨床研修医に対する教育病院(臨床研修病院)です。
指導医の指導の下、日々研鑽を積みながら患者さんの診療に当たっております。
臨床研修医に対し、お気付きの点があれば、何なりとご意見をお寄せ下さい。

済生会千里病院の理念

「心のこもった医療」

基本方針

私たち、済生会済生会千里病院の職員は、

- 1.窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
- 2.安全で良質な医療を心をこめて提供します。
- 3.医療の透明性とアカウンタビリティ(説明責任)に忠実である病院を実現します。
- 4.地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践により地域医療に貢献できる病院を実現します。
- 5.常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

職員の信条

私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高最適の医療を提供します。

個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」「個人情報保護計画」を定めております。

患者さんの権利と責務

(患者さんー医療者のパートナーシップの強化)

- 1.どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供します。
- 2.あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質問してください。
- 3.あなたが、気になること、疑問に思うこと、希望することなど、遠慮なくご相談下さい。
- 4.他の医師の意見(セカンド・オピニオン)や他の医療機関に転院を希望される場合は、おっしゃってください。
- 5.治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説明と情報提供を行います。
- 6.診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないように努めます。
- 7.良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただくようお願いします。
- 8.すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
- 9.お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。



地域医療支援病院 大阪府がん診療拠点病院

社会福祉法人

恩賜財団

大阪府済生会千里病院

(編集・発行) 広報ホームページ委員会・経営戦略課

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121(代)

ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>

■ 本紙についてのご意見・ご感想などございましたら、下記までお寄せ下さい。
E-mail: hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp (右のQRコードからもアクセスできます)

